



# 令和3年度 庄内こどもの杜幼稚園 年長組 運動会 杜のお手伝い隊の様子② (7/6, 7/8)



## しかいきゅうきゅうたいグループ

7月6日

今回はホールに集合し、実際にマイクを使う経験をしてもらいました。マイクを持つまでは緊張気味の子どもたちでしたが、前に立ってマイクを手にすると大きな声で話すことができていました。

部屋に戻ってからは、グループの名前決めの続きをしました。前回から出ていた『しかいきゅうきゅうたい』が『アナウンスきゅうきゅうたい』の2択に。ちょうど半数ずつに分かれたのですが、「マイクを持って話すときにみんなが『アナウンサー』になるのはどう？」という意見に賛成する子どもが多かったので、グループ名を『しかいきゅうきゅうたい』、マイクを持つ時はアナウンサーになるということに決定しました。

7月8日

この日は、どのプログラムの時に、マイクで司会をしたいかを決めていきました。一番人気があったのが乳児～年中までのかけっこ。「年長さんがしかいをしてくれないとみんな頑張れないんだけどな...」と伝えると、「じゃあぼくはリレーをいう」「ねんしょうさんにするとそれぞれに分かれてくれました。次回が 8月31日としばらく空いてしまいますが、次回からは本番に向けて、プログラムを言う練習や、救急隊の仕事内容を決めていきたいと思っています。

辻



## としたグループ

7月6日

前回の振り返りをした後、乳児組に「何の手遊びが好きか」「何の絵本が好きか」「チョキは出せるか」を聞きに行きました。緊張や恥ずかしさから声が小さくなっていましたが、最後の振り返りでは「チョキはまだ無理やって！」「動物が出てくる絵本が好きって言ってた。」としっかりと聞いたことを覚え、振り返りの時に発表してくれました。

7月8日

今回は、乳児クラス・もも・年少クラスに 2,3人に分かれてお手伝いをしに行きました。お手伝いに行く前は「いっぱい絵本読んであげる！」「お手伝い頑張る！」とやる気満々の子どもたち。実際にクラスに行ってみると、少し戸惑う様子が見られましたが、慣れてくるとエプロンを着けてあげたり、ご飯を食べさせてあげたり、もも・年少クラスでは、一緒に遊びに参加したり、絵本を読んでもらったりしていました。次回は、夏休み明けの活動となるので、夏休み中に何ができるか話し合うと「お母さんのお手伝いをする！」と意見が出ました。

是非、子どもたちの「お手伝いをする気持ち」を育むためにも、子どもが出来るようなことは温かく見守りながらお手伝いをさせてあげてください。 福原



## どうぐグループ

7月6日

前回の振り返りをした後、道具を運ぶ際、どこを持って運びやすいのかをみんなでも考えました。「コーンは上と下を持って運ぶ」など自分なりに考えたことを発表していました。

その後、ホールで2チームに分かれ、道具を運ぶ練習をしました。その中で、重たいものは協力して運んだり、1人で運べないときは「手伝って」と友だち同士で声を掛け合う姿が見られました。

7月8日

各クラスの先生に『道具を運ぶ以外にどんな仕事があるのか？』『ゴールした子どもをどうやって連れて行ったらよいか』を 2グループに分かれて聞きに行きました。子どもたちは緊張しながら先生たちに質問していましたが、答えてもらおうと真剣な表情で画用紙に教えてもらったことを書く姿が見られました。

お互いに聞いたことを発表する際、「ゴールに目印として立てほしい」「優しく手を繋いで連れて行ってほしい」など色々な案やアドバイスが出ていました。今回出たアドバイスを意識しながらお手伝い出来るようにしていきたいと思います。次回は、運動会本番でどの道具を運ぶかを決めていこうと思います。 森山

※子どもたちと夏休み中に出来ることを話し合うと、『色々な物を運ぶお手伝いをする』という意見が出ました。是非夏休み中にお手伝いの経験をさせてあげてほしいと思います。

